

けいすい

いのちを守る学習 ～避難訓練～

The start of mixed-grade group activities

5月というのに最高気温が30度に迫る日もあり、汗ばむ日が多くなってきました。ニュースでは「エルニーニョ発生にも関わらずこの夏は酷暑である」といっています。今から暑さに備えておいた方がよさそうです。

さて、先週は“いのちを守る大切な学習”避難訓練をおこないました。給食センターから出火したことを想定した避難訓練です。「おさない・かけない・もどらない・しゃべらない」の合言葉である「お・か・し・も」をしっかりと守って避難します。避難の様子をみるとほとんどの児童は真剣に取り組んでいます。子どもたちに“おかしも”のきまりがどの程度守れたか係の先生がたずねられていましたが、やはり“しゃべらず行動する”の約束はなかなか徹底しません。これは緊急の場合だけでなく、日頃の生活の中でもよく見られます。子どもたちは黙って行動することがとても苦手です。しゃべらず避難するのは、次の指示を聞いたり、周りの状況を確認したりするためにとても大切なことです。聞き逃せばいのちを落とすことにつながります。緊急時だけでなく、日頃からしゃべらず行動する姿勢を身に付けられるよう日々指導をしていかなければならないと考えさせられた避難訓練でした。



新体カテスト実施中!

New physical fitness tests are currently being conducted.

新体カテストを実施しています。握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・シャトルラン・50メートル走・立ち幅跳び・ソフトボール投げを行います。

公表されている2025年度の結果では、合計点は中学校男子以外はコロナ禍前の水準には達していないが改善の傾向が見られるということでした。北小学校のこれまでの課題は柔軟性です。柔軟性はけがの防止にも役立つものです。果たして今年度の結果はどうでしょうか。結果が出ましたらまた概要を紹介します。



こえていく! 学力向上 ICT活用編

～GOING BEYOND THE LIMITS! IMPROVING ACADEMIC PERFORMANCE! ICT UTILIZATION EDITION～

今年度学力向上を図る手立ては、予習型の授業の確立、個に応じた学習の展開、そしてICT活用の3つです。今日はICT活用について紹介します。

GIGAスクール構想は、小学校において、一人一台端末や大容量通信ネットワークを整備し、教育の質を向上させることを目的として2019年からスタートしたものです。導入当初はなかなか授業での活用が難しかったですが、ここにきてようやくその良さが発揮される環境が整ってきました。

北小学校では次のような授業場面で活用をしています。

- テストやドリルとして学力の定着をみる場面
- 検索ツールをつかって調べ活動を行う場面
- 意見を集約し、意見交換する場面
- 観察記録など、記録をする場面
- 調べたことをスライドなどで表現する場面

全ての活動をタブレットで行うわけではなく、学習の目的・場面に合わせて活用している状況です。従来から行っているノートに書くことや教科書をしっかりと読むことなど基礎的な学習の仕方も身に付くよう、バランスを考えて活用しています。

ICT活用はあくまでも手段であり、それ自体が目的ではありません。目的は、学力の向上です。子どもたちが身に付けるべきことをしっかりと身に付けられるよう、今後も積極的に活用をしていきます。